

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	総務課
職	課長
氏名	中村 博之

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
庁内に対しては、公文書の管理や法令審査、公益法人事務の指導などを通して、適切な事務の執行に繋げること。 また、県民の皆様に対しては、私立学校や県立大学への適切な支援を行うことで、保護者の負担軽減や、学校法人の経営の安定化を図ることや、人権意識の向上を図るための普及啓発を行うこと。さらに、「開かれた石川県庁」として適切な情報公開に努めること。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か。
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか

- ① 私立学校における建学の精神に基づく特色ある学校づくりを支援し、私立学校を子供たちや保護者に信頼され、質の高い教育を提供できる学校にする。
- ② 私立学校においても、子育て家庭が安心して子どもを育てることができるための充実した支援が行われるようにする。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見のない社会の実現に向けた取り組みを図る。

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①私立学校数	63校	R3年度	現状維持	R4年度	県内私立学校 (学校法人立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専修学校)
①私立幼稚園の耐震化率	国の公表待ち %	R3年度	100 %	R4年度	建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律(平成25年施行)
①高等学校進学率	集計中	R3年度	全国上位	R7年度	石川県長期構想
②長期休業日における私立幼稚園の預かり保育未実施園数	集計中 園	R3年度	0 園	R4年度	未実施園数を0にする。
②障害児を2名以上受け入れている幼稚園の割合	92.3 %	R3年度	100 %	R4年度	令和3年版障害者白書(内閣府)



令和4年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①私立学校における経営の健全性の確保	私立幼稚園、小、中、高校、専修学校に運営費を助成し、教育条件の維持・向上及び父兄の経済的負担の軽減を図るとともに学校法人の経営の安定を図る。
①私立学校における教育環境の維持・向上	私立学校の施設整備に対する助成により、教育環境の維持・向上を図る。
①私立学校における修学上の経済的負担の軽減	私立学校の生徒等が経済的理由により修学が困難となることがないように、修学支援金や給付型奨学金などにより、保護者の経済的負担の軽減に努める。
②私立学校における幼児教育・保育サービスの充実	子育て家庭のさまざまなニーズに対応し、全ての家庭の子どもに良質な環境で育つ機会を提供するため、私立幼稚園における預かり保育や障害児教育の充実を図る。
③新型コロナウイルス感染症に係る差別の解消の推進	「石川県新型コロナウイルス感染症に係る差別の解消の推進に関する条例」に基づき、コロナ差別解消推進キャンペーンの展開や、企業・団体向け研修会の開催など県民意識の啓発や教育に取り組む。